

2022年度 卒業時アンケート（2022年9月卒・2023年3月卒） （概要版）

調査の概要

立教大学では、2022年度学部卒業生（2022年9月および2023年3月）を対象に「2022年度 卒業時アンケート」を実施しました。集計・分析結果の一部をご紹介します。アンケートにご回答いただいた卒業生のみなさん、ご協力ありがとうございました。立教大学では、このアンケートの結果を、これからの教育の改善に活かしていきます。

調査対象：2022年度学部卒業生（2022年9月および2023年3月）

実施時期：①2022年9月卒業 2022年9月～10月（郵送）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、卒業生に学位記を個別郵送する際にアンケート用紙を同封し、学位記の受領証と共に返送してもらう方式で実施

②2023年3月卒業 2023年3月23日・24日（卒業式当日）

卒業式次第にはさんで配布、学位記等配布会場で回収（一部、GoogleフォームによるWeb回答もあり）

調査方法：卒業生を対象とした全数調査

質問紙によるアンケート方式で実施

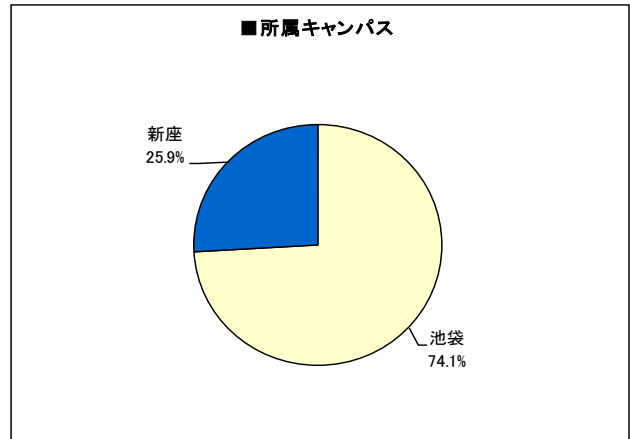
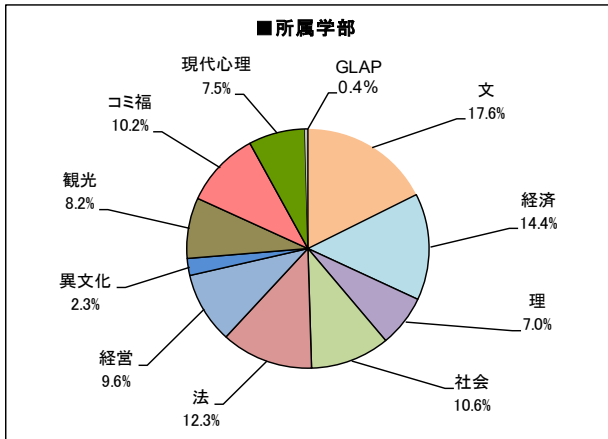
調査目的：この調査は、卒業にあたって本学での学生生活を振り返ってもらい、「身についた力」「大学生生活で力を入れたこと」「教育内容の満足度」や「本学への評価」などを調査することで、本学の学士課程教育の質の検証に資するデータを収集し、教務・学生生活関係の情報と合わせて、教育改善のために活用することを目的としています。

回答者数と回答率

回答者数：3,491票（2022年9月卒業：55名、2023年3月卒業：3,436名、合計3,491名）

回答率：80.9%（2022年9月卒業：33.7%、55名/163名、2023年3月卒業：82.7%、3,436名/4,154名）

キャンパス	学部	対象者数	回答者数	回答率
池袋	文学部	826	613	74.2%
	経済学部	647	503	77.7%
	理学部	267	243	91.0%
	社会学部	473	370	78.2%
	法学部	532	428	80.5%
	経営学部	380	335	88.2%
	異文化コミュニケーション学部	104	80	76.9%
	グローバル・リベラルアーツ・プログラム	16	14	87.5%
新座	観光学部	365	286	78.4%
	コミュニティ福祉学部	409	356	87.0%
	現代心理学部	298	263	88.3%
合計		4,317	3,491	80.9%



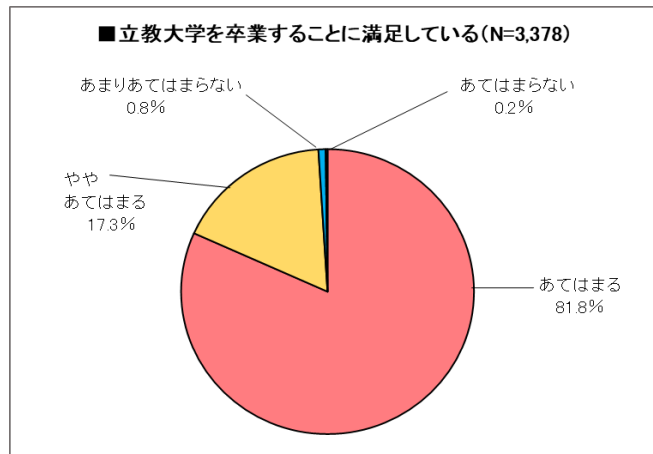
回答者の所属キャンパスは「池袋」が74.1%、「新座」が25.9%でした。

調査結果(概要)

ここでは、本調査の中から満足度および成長実感を中心に調査・分析結果の一部を抜粋してご紹介します。

■立教大学を卒業することについての満足度

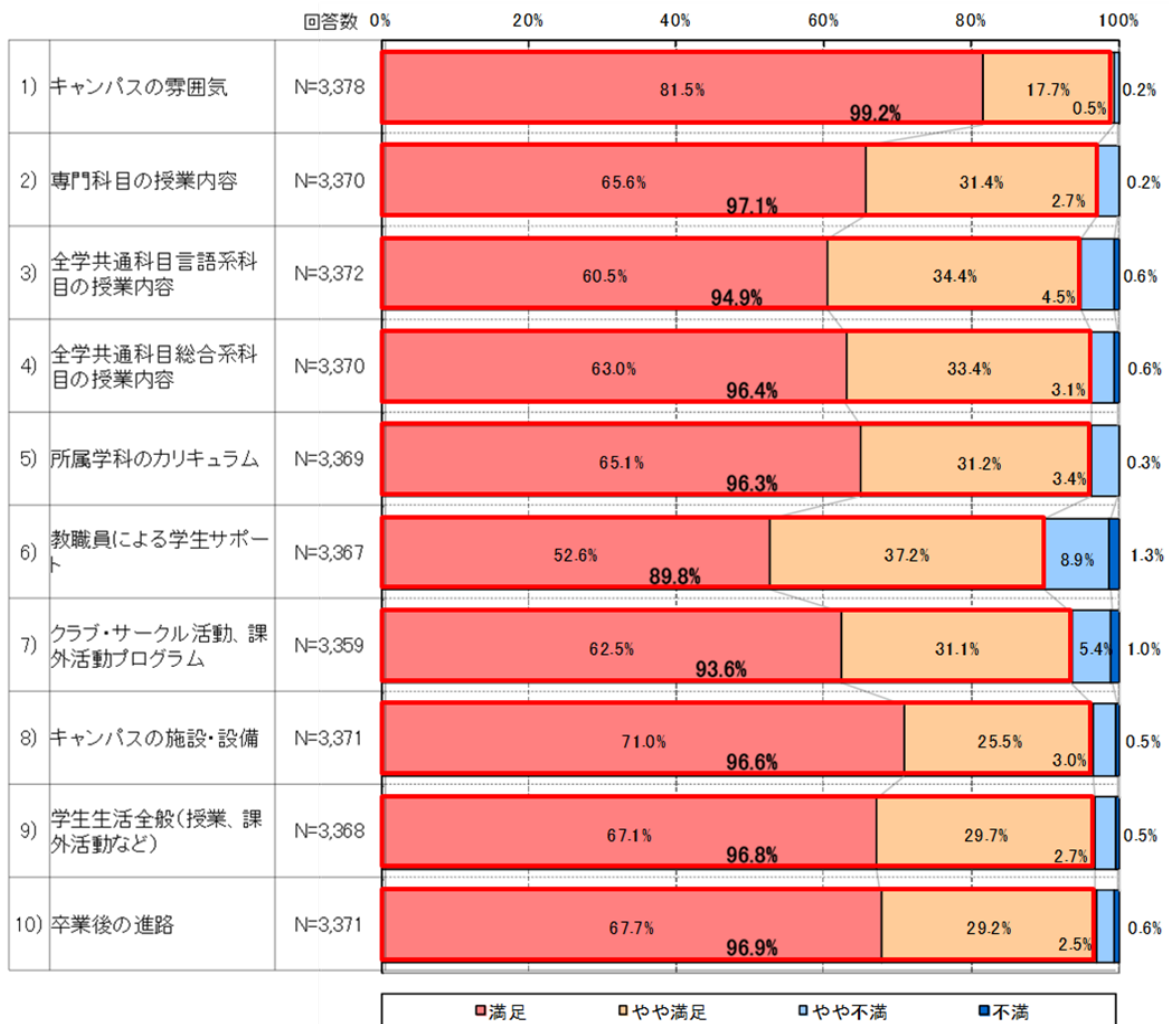
「立教大学を卒業することに満足している」に対しては、「あてはまる」が81.8%で「ややあてはまる」の17.3%を加えると、99.1%が肯定的な回答となっていました。



■立教大学に関する満足度

- 「満足度」については「満足」から「不満」の4段階でたずねており、以下の肯定的な回答とは「満足」「やや満足」の合計です。10項目すべてで肯定的な回答が8割を超えており、満足度は全体的に高いと言えます。
- 最も肯定的な回答が多かったのは「キャンパスの雰囲気」の99.2%であり、「満足」も81.5%と最も高かったです。
- 上記に次いで、「専門科目の授業内容」が97.1%、「卒業後の進路」が96.9%、「学生生活全般(授業、課外活動など)」が96.8%、「キャンパスの施設・設備」が96.6%となっています。
- 一方、満足度が最も低かったのは「教職員による学生サポート」の89.8%で、唯一9割を下回りました。

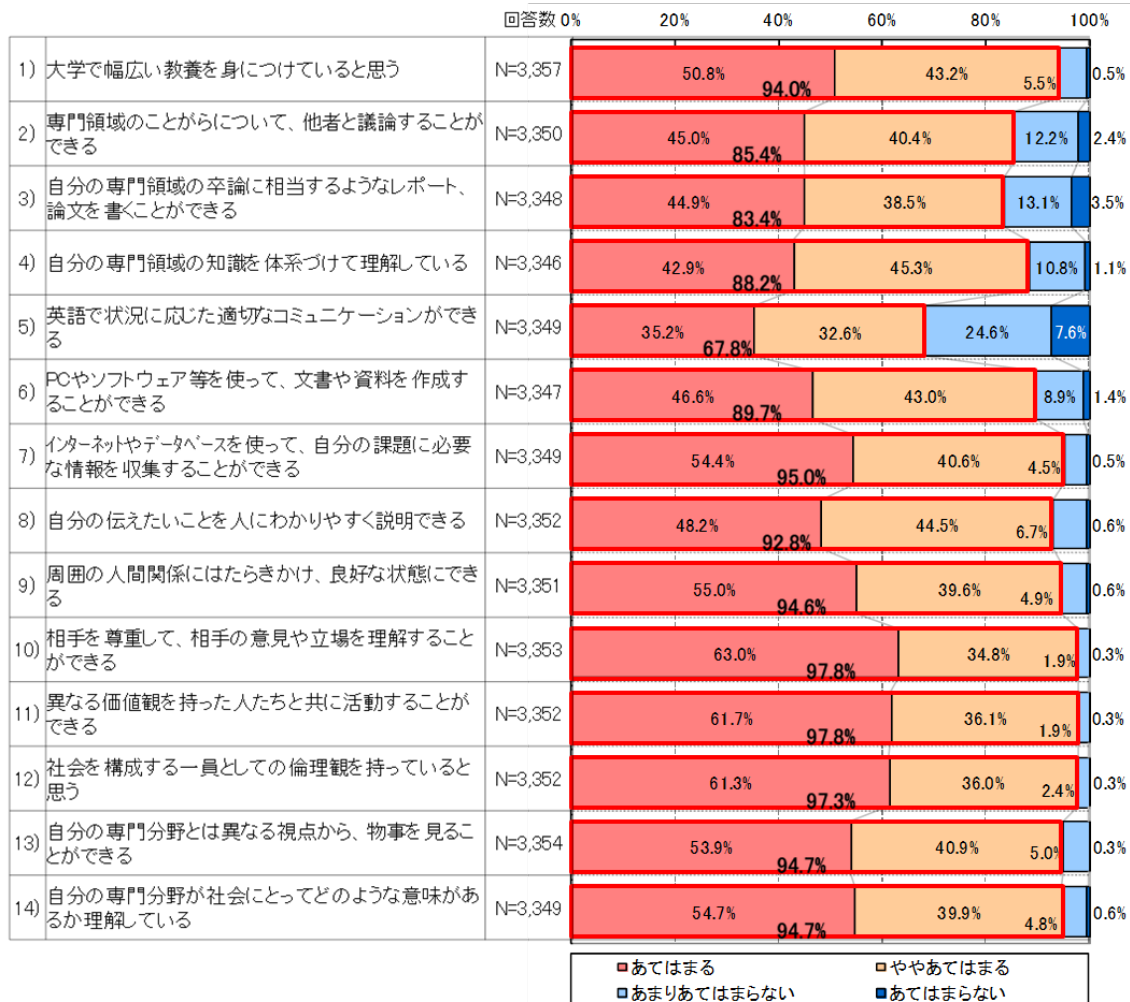
■立教大学に関する「満足度」



■身についている能力への評価

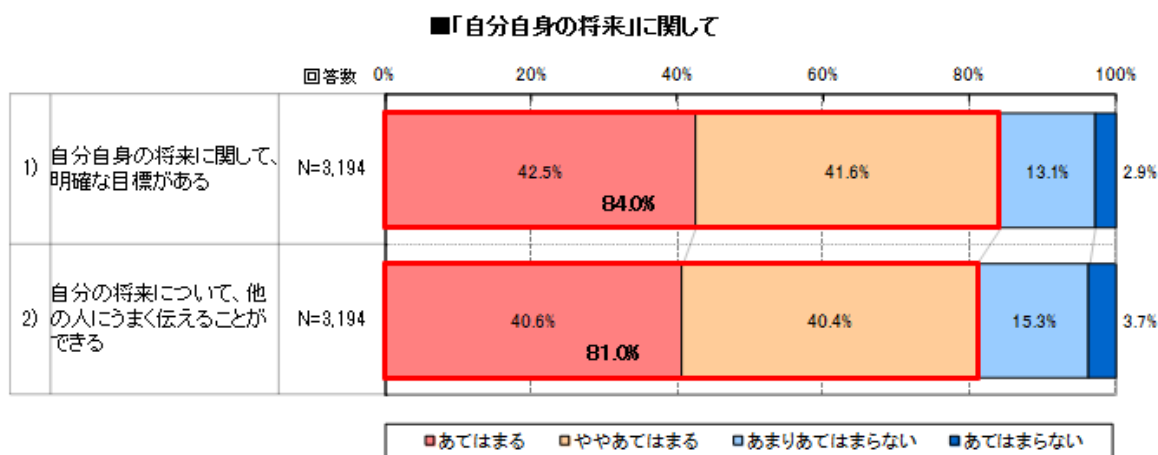
- 「身についている能力」については「あてはまる」から「あてはまらない」の4段階でたずねており、以下の肯定的な回答とは「あてはまる」「ややあてはまる」の合計です。
- 肯定的な回答が最も多かったのは「相手を尊重して、相手の意見や立場を理解することができる」と「異なる価値観を持った人たちと共に活動することができる」の97.8%であり、「社会を構成する一員としての倫理観を持っていると思う」が97.3%で続いていました。この3項目はいずれも「あてはまる」が6割を超えており、「あてはまる」の多さが目立ちました。
- 一方、肯定的な回答が最も少なかったのは「英語で状況に応じた適切なコミュニケーションができる」の67.8%であり、他の質問項目と比べて「あてはまる」の低さが目立ちました。

■「身についている能力」に関して



■自分自身の将来に関する評価

- 「自分自身の将来に関して、明確な目標がある」については、「あてはまる」が42.5%、「ややあてはまる」が41.6%であり、肯定的な回答の合計は84.0%でした。
- 「自分の将来について、他の人にうまく伝えることができる」については、「あてはまる」が40.6%、「ややあてはまる」が40.4%であり、肯定的な回答の合計は81.0%となりました。



2023年7月
集計・制作：立教大学 大学教育開発・支援センター 教学IR部会